

University of Shizuoka Magazine



静岡県立大学広報誌

はばたき



No.149
2024.July

CONTENTS

- p01 特集①
「今井康之新学長インタビュー」
- p03 特集②
OB・OGインタビュー 山梨智也さん
- p05 CAMPUS TOPICS
・食品栄養科学部の教員と学生が大学発ベンチャー企業を設立
・杭迫柏樹氏の書がはばたき棟ロビーに展示されました
・食品栄養科学部伊藤准教授・中野准教授の発明が特許権を取得
・令和6年度入学式を開催しました
・令和6年度開学記念行事を開催しました
・学生向けアントレプレナーシップ醸成セミナーを開講
・「第27回日本統合医療学会学術大会」を開催して
・第38回剣祭・第28回橘花祭
- p08 Beyond the World
～静岡県立大学の国際交流～
- p09 研究室訪問
・短期大学部 歯科衛生学科 仲井雪絵教授
- p11 活躍する卒業生
食品栄養科学部 薬食生命科学総合学府 松崎光ノ介さん
活躍する在学生
国際関係学部 国際関係学科4年 高口蒼太さん
- p12 産学官連携
- p13 図書館だより
・「オーダーメイド講習会」のススメ
・私の一冊の本
- p14 Information
・コミュニティフェローの称号授与及び特別表彰
・講座情報

New president interview

今井 康之

新学長

インタビュー

今年度より本学学長に就任した今井康之学長に、学生広報大使の高塚さんと佐藤さんが、県立大学での思い出や、これから学長として行っていきたいこと、学生への期待などについて話を聞きました。

県立大に来てからどのような研究をされたか教えてください。

県立大学に来て一番初めころは、自分が主宰する講座の研究分野である微生物学の勉強をし直していました。現在は「免疫微生物学分野」という名称なのですが、採用された当時は「微生物学講座」でした。私は免疫学の領域で研究しており、微生物学の領域に明るいとは言えなかったので、日本語と英語の教科書を半年かけて5冊以上読み込みました。

その後、すぐれた研究を行なう大学を支援するCenter of Excellence (COE) という文部科学省の方針に沿って、薬学と食品栄養科学の融合研究を前面に押し出して勝負しようという機運が大学全体に高まってきました。その結果、21世紀COEプログラムやグローバルCOEプログラムに採択され、通算10年間事業を推進しました。私も、プログラムの担当者の一員として、薬食融合研究を実行しました。

本学に赴任する当初から、私は腸管出血性大腸菌のベロ毒素に対するIgA抗体(粘膜の表面で作用する抗体)の研究をしようと思っていました。まず、ベロ毒素に結合するIgA抗体を作り、抗体遺伝子を取って、野菜に抗体遺伝子を発現させる研究を、食品栄養科学部の研究室と共同で行なって来ました。研究の目標は、「O157(腸管出血性大腸菌の一種)撃退サラダ」を作ることです。レタスを用いてベロ毒素に対するIgA植物抗体を作らせることに成功し、植物抗体がベロ毒素に対して生体内で中和活性を発揮することを動物実験で示しました。

COEプログラムに挑戦するまでは、薬学部と食品栄養科学部の間に研究交流が多いとは言えなかったのですが、この活動を通じて一緒





今井 康之

静岡県立大学 学長

1955年 生

1977年に東京大学薬学部卒業、1982年に東京大学大学院薬学系研究科博士課程修了。薬学博士。日本学術振興会奨励研究員、東京大学薬学部で助手・助教授を勤めた。その間、米国カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学校解剖学教室に留学。1998年、本学薬学部教授に着任。2015年より本学副学長を務め、2024年に本学学長に就任する。

に研究ができたことはとても印象に残っています。

また、私の学生時代の出身研究室は「化学毒性」が看板でした。出身研究室の記憶は長く残るもので、その後の人生にも影響します。本学でも、化学物質がアレルギーを促進させるはたらきについて研究を続けました。生活環境中にも含まれる化学物質が皮膚アレルギーを促進する機構について、知覚神経への刺激と免疫細胞への影響の観点から明らかにしてきました。

学長になられて、新しく行いたいことはありますか。

最近、大学の研究力を強化させるべきだという流れが復活してきました。そこで、学術振興会が管轄している、「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」にも積極的に応募したいと考えています。大学の研究力強化には、大学院博士課程の学生の貢献が大きく、大学院学生の支援も重要と考えています。

もう一つは、人工知能とくに生成AIについてです。今年の1年生から、「数理・データサイエンス・AI入門」という必修科目を開講しました。このような講義や講演会などを手がかりに、多くの人々がAIのことを理解できるようになっていただきたいです。本学の経営情報学部の教員が企業経営者向けにAIについての講義を行った際にも、多くの疑問符が投げかけられていましたが、まずは、自分が理解できないところがどこかを把握するところから、一步一步進められればと思います。

AIは非常に便利なもので、昨今の生成AIの発展を第4次産業革命になぞらえる向きもあります。ただ、専門家の間においても、生成AIの性能がなぜ進化するのか、十分に分かっていないようでもあります。生物系の研究をしていた私には、1970年代に遺伝子組み換え技術の安全性の確保について慎重な議論が重ねられていたことを思いだします。生成AIについても、使えばよしとするのではなく、仕組みを説明し、皆が理解できるようにしていきたいと考えています。

これからの大学の在り方についてのご意見をお聞かせください。

日本の大学進学率が6割近くになり、大学のユニバーサル化が進んで社会の中で存在感が高まっています。

そのような中で、それぞれの大学の果たす役割を序列化して、有力な大学の傘下にそれ以外の大学を位置づけようとする動きもあるのですが、それには賛同できません。むしろ、それぞれの大学が個性

をもって、同じ立場で連携を深めていくのが良いと考えています。そのため、研究力強化のための連携の際にも、同じような考えで、上下関係なく水平な連携ができる大学と連携していきたいと考えています。

教育の在り方については、大学がユニバーサル化している今では、先生から教えてもらうというよりも、学生が自分で問題点を整理して、自分でその問題の解決方法を考え、その方法に基づいて実験・調査をし、自分なりの意見を発表するといったプロセスを学ぶことが大事になると考えています。

その結果、大学に「知」を蓄えることになるのですが、その「知」を周りの人に普及させるという一方通行ではなく、対話によって共有することが大学の社会貢献だと考えています。

研究のモチベーションを上げる、維持する方法を教えてください。

研究をしていると焦ることや、失敗してしまうこともあると思います。

でも、失敗は無駄ではなく、新しい発見へと向かうチャンスであったり、役に立つこともあると思っています。そういった意味で失敗は、権利化できませんが、本人にとっての最大の「知的財産」だと思っています。

研究のモチベーションを維持する方法は、失敗に向き合い、気を取り直してやり続けること、surviveすることであると思っています。

県大生に向けて、学生のうちに体験してほしいことや期待することを教えてください。

学生の皆さんはそれぞれ、学内・学外を問わずいろいろな体験をしていると思いますのでそれらを大切にしてほしいです。特に、自分と同質ではない人との接点を経験すること、つまり「アウェー」を体験するのが大事なのではないかと考えています。アウェーは苦しい面もありますが、他人の気持ちを理解するうえでも、貴重なトレーニングの場でもあります。

若いうちはフットワークを生かして色々なことにチャレンジしてみてください。

将来、人それぞれの分野で活躍するようになった際に出身の静岡県立大学のことを思い出してくれたらうれしいです。

株式会社鈴与総合研究所
兼 天津ハンター

山梨 智也 さん

今回は、鈴与総合研究所で働きながらも、「天津ハンター」としてテレビに出演するなどの活躍をされている山梨智也さんに学生広報大使の小畑さんと高田さんとお話を伺いました。



—山梨さんの現在のお仕事について教えてください。

株式会社鈴与総合研究所という会社に勤めております。

弊社は食品・医薬品研究所および物流研究所で構成されており、私は食品・医薬品研究所に所属しています。

弊研究所では、鈴与グループにおける主に食品企業やアグリ企業の基礎研究や受託試験(微生物検査や理化学分析)を行っています。

その中で私は鈴与商事株式会社がバイオガス事業部として運営している鈴与菊川バイオガスプラントのプラント運転が安定的に継続できるように、理化学分析や分子生物学的解析でバックアップしています。

具体的にはメタン発酵液や原料となる液(食品工場からの食品残渣等の混合物)において、プラント運転の指標となる項目を定期的に分析したり、コロナ禍で有名になったリアルタイムPCR解析の技術を利用して、メタン発酵液中の指標微生物の菌数解析等を実施しています。

—気象予報士の資格も取得しているとのことですが、仕事との両立は大変でしたか。

確かに大変でしたが、大学生のころから資格を取るのが趣味で、色々な勉強をしているので、長年勉強してきて、資格を取得できたのはうれしかったです。

—資格取得をはじめたきっかけは何ですか。

経営情報学部の学生だった時に、単位取得のため日商簿記3級を取得したのが始まりです。そこから、在学中に日商簿記2級、ファイナンシャル・プランニング技能検定2級、秘書検定2級などを取得していきました。そのような中で、気象予報士の資格試験は合格率が4~6%程度で難しいと聞いて挑戦してみたくなり、資格取得の勉強を始めました。1回目の受験では、あまりの難しさに試験の途中で寝てしまうほどでしたが、経営情報学部を卒業した2007年から勉強を始めて、2021年に21回目の試験でついに合格しました。

今は環境測定分析士3級の資格取得に向けて勉強をしています。

—静岡県立大学への入学を決めた理由を教えてください。

最初は東京にある大学に進学したのですが、すぐにやめてしまい、地元の静岡に戻ってきました。

実家が惣菜屋で、それを継ごうと思っていたことと、高校生の頃、家庭科の授業が面白くて食品系の勉強をしたいと思っていたことから、県立大学の食品栄養科学部へと入学しました。そこで学んでいるうち、経営についても勉強したいと思い、食品栄養科学部を2年でやめ、改めて経営情報学部に入りました。

経営情報学部を卒業後、スーパーの惣菜部門に勤めていた時に、調理・加工を学問的に究めれば、美味しい食品を製造することが可能になると思いました。そして、当時食品栄養科学部には3年生編入試験があったので、働きながら編入試験を受けて食品栄養科学部に再度進学



しました。

編入学時点で学部卒業(経営情報学部)はしていたため、恩師である鮎先生から大学院の入試を受けたらどうかと提案していただき、鮎研究室の研究テーマと先生の人柄に惚れて、大学院薬食生命科学総合学府食品栄養科学専攻の博士前期課程と後期課程まで修了しました。

—静岡県立大学に入ってよかったことはありますか。

文系、理系を限らずに、色々な学部があるので、他の学部の先生の講演を聞きに行けたり、同窓会連合会という組織ができて、卒業後も色々な学部の人と交流できるのが良いところだと思います。

—「天津ハンター」の活動について教えてください。

基本的には、Instagramで活動しています。週に一回くらいの頻度で天津飯を食べて、その写真を載せています。週に一回以上の投稿を7、8年程度続けているので、350～400枚くらいの天津飯の写真が私のInstagramのアカウントに上がっています。

—いつから天津飯を食べるようになったのですか。

経営情報学部を卒業後、県内のスーパーに就職して総菜部門で働いていたとき、上司の作るかに玉がおいしくて、自分で作ってもそのクオリティにならなかったのが、勉強のために食べるようになったのが始まりです。

育休中は自分で作って食べていましたが、今は妻が天津飯を作ってくれるのでそれを食べたり、外へ食べに行ったりしています。

—天津飯の魅力を教えてください。

溢れんばかりのあんに玉子が浮かんでいるような、玉子とあんとごはんのバランスが好きです。天津飯は知っているけれどあんまり食べたことがないという人が多いので、多くの人に天津飯の魅力を知ってほしいです。



「高雄飯店」の天津飯 ※山梨さん撮影

—静岡市内でおすすめのお店はありますか。

清水区役所の近くに「高雄飯店」というお店があり、その天津飯を清水の中では一番推しています。静岡駅南口にある「味楽天」というお店の天津飯もお勧めです。

また、草薙駅近くの「allegro assai(アレグロアッサイ)」というお店の方には、自分の結婚パーティーの時に、「ケーキ入刀」ならぬ「天津飯入刀」のための天津飯を作っていただきました。

—今後の夢・目標を教えてください。

「天津ハンター」としての目標は、もっと天津飯を普及させることです。

天津飯は日本発祥の中華料理なので、中国の方にも食べてほしいですし、世界中の人に知ってもらい、天津飯の認知度を上げていきたいと思っています。

また、まだ行けていないお店にも行って、いろんな天津飯を食べていきたいです。私生活では、1児の父になったので、父親として、家族を支えられるようにしたいです。

—最後に、県大生へのメッセージをお願いします。

静岡県立大学には理系学部と文系学部が両方とも設置されているほか、多くのクラブ・サークルもあるので、多様な人と交流するチャンスだと思います。勉学に励むのはもちろんのこと、勉強以外にも、学生のうちに全力で取り組んで、今後の未来に活かせる学生生活を送っていただけたらと思います。



食品栄養科学部の教員と学生が大学発ベンチャー企業を設立

2024年1月16日に、食品栄養科学部 食品生命科学科 食品化学研究室の伊藤圭祐准教授と辻凌希さん(現 薬食生命科学総合学府 博士前期課程1年)が自身らの研究成果を基に設立した「合同会社DigSense」を、静岡県立大学発ベンチャー企業に認定しました。

本ベンチャー企業は、食品を構成する成分情報から“おいしさ”の表現方法を提案

するAIを事業化したものです。感覚である“おいしさ”を他人に伝えることは容易ではありませんが、本AIを利用することで、商品開発、品質管理、営業販売など、食品産業のあらゆる現場において、“おいしさ”のコミュニケーションがサポートされます。

なお、静岡県立大学発ベンチャーの認定は、本件で12件目となります。



静岡県立大学発ベンチャーの称号を授与された伊藤圭祐准教授 (左)

杭迫柏樹氏の書がはばたき棟ロビーに展示されました



杭迫柏樹氏の書

2024年3月26日、静岡県周智郡森町出身で日本を代表する書家である杭迫柏樹氏の書が、はばたき棟1階のロビーに飾られました。

この書には、富士山コンファレンスの標語

である「格物致知 平天下」と書かれていて、中国の古典『大学』の一説をベースとしており、学問(格物致知)をととして世界平和(平天下)へと導くという意味です。

この書は、学問を修めている学生に見て

ほしいという思いをこめてしたためられました。なお、杭迫氏からは以前にも「遊」と書かれた書をご寄贈いただいております。

食品栄養科学部伊藤准教授・中野准教授の発明が特許権を取得

食品栄養科学部の伊藤創平准教授と中野祥吾准教授らの発明が、特許登録となりました。

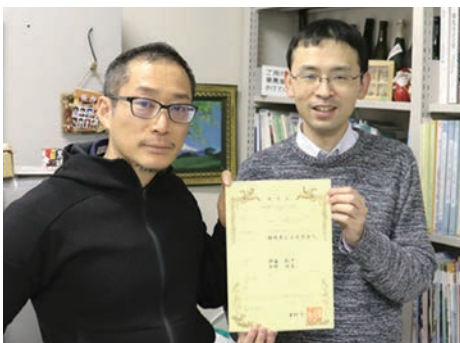
【発明の名称】 新規な L-アミノ酸オキシダーゼ及び

D-アミノ酸又はその誘導体の製造方法

【登録番号】 日本国：特許第7401116号(2023年12月11日登録)

【特許権者】 静岡県公立大学法人

【発明者】 伊藤 創平、中野 祥吾、南野 優季



伊藤准教授 (左) と中野准教授 (右)

【発明の概要】

医薬品を分子量で分類すると、低分子・中分子・高分子に分類できます。これまでの医薬品は、有機合成により創出した低分子医薬がほとんどでしたが、近年、抗体医薬等の高分子医薬も実用化されています。さらに、低分子の長所(経口投与が可能、製造コストが低い)と、高分子の長所(特異性が高く、副作用が少ない)を併せ持つ医薬品として「中分子医薬」が期待されています。本発明は、中分子医薬に必要な高純度の D-アミノ酸の製造方法に関するもので、特殊な D-アミノ酸の製造が可能です。医薬品以外にも、化粧品、食品分野への応用が期待できます。

令和6年度入学式を開催しました

2024年4月9日、静岡市駿河区のグランシップで、学部・短期大学部・大学院の合同入学式を開催しました。新型コロナウイルス禍以降初となる入場制限のない開催で、多くの保護者や来賓者が見守る中、学部生671人、短期大学部生110人、大学院生120人、計901人が希望を胸に新たなスタートを切りました。

今年度新たに就任した今井康之学長

は、式辞の中で「市民が学問を我がものにできるようにすることが、大学の目的である。新入生諸君は『学問を我がものにする』まさに入り口にいる」と述べました。そして最後に、「新入生の皆さんが、心と身体の健康に気を配りつつ、有意義な学生生活を送ることを期待しています」とエールを贈りました。

新入生を代表し、看護学部の藤田未夢さんが「大学では専門的な知識の習得だけ

でなく、地元についての知識や多くの物事に柔軟に対応する力を身につけたい」と宣誓しました。

式典後は、学生によるクラブ・サークル紹介が5年ぶりに行われました。アカベラサークル、チアダンス部、ジャズダンス部が華やかな歌と踊りで新入生を歓迎しました。



式典の様子



学長式辞



クラブ・サークル紹介

令和6年度開学記念行事を開催しました

2024年4月20日は第1回目の入学式が行われた日として本学の開学記念日と定めており、今年は一足早い18日に、草薙キャンパスで開学記念行事を開催しました。

午前に行った新入生歓迎委員会主催の運動会では、約80名の学生が6チームに分かれ、イントロクイズとレースを合体させた「イントロレース」や、敵チームが背負った籠に玉を入れて競い合う「ランニング玉入れ」など4種目を楽しみました。

午後は「新しい扉を開こう!アントレプレ

ナーシップの醸成」というテーマで、起業家精神を考えるシンポジウムを実施しました。株式会社イノベーション代表取締役社長・富田直人氏の基調講演のあと、学生7名と、卒業生・山田裕嗣さん(1期生)、宮田仁美さん(2期生)によるパネルディスカッションが行われ、学生たちは現在行っている活動や今後の起業の夢など話したり、起業の大先輩たちに質問をしたりしました。

富田氏は「人は自分の思いこみで限界を決めてしまっている。自分の成長を止めてい

るのは自分自身だ」と述べ、最後に「みなさんは起業している先輩方の話を聞くことができる素晴らしい環境にいる。それを大いに利用してほしい」と学生に激励メッセージを送りました。

夕方からは5年ぶりに懇親会「はばたきのつどい」を開催し、学生と教職員がパフォーマンスや飲食を楽しみながら、交流を深めました。



運動会を楽しむ学生たち



富田氏による基調講演



懇親会の様子

学生向けアントレプレナーシップ醸成セミナーを開講



第1回のセミナー風景

今年度から学生向けアントレプレナーシップ醸成セミナー「私のあ！が見つかる講座」を開講しています。本セミナーでは本学OBOGを中心に様々な経歴を持つ講師をお招きし、その講師の生き方、考え方、歩んできた道などを伝え、「あ！こんな人生もあるのか」「あ！こんな選択肢もあるのか」など、学生の視野を広げる内容をお届けします。

令和6年度は全11回の開催を予定して

おり、経営者だけでなく、企業内で新規事業開発を行う方、在学中より事業を行っていた学生、中学生ながら一般社団法人の代表を務める方などが登壇します。

また本講座では本学と「有度・草薙地域まちづくり協創協定」を締結している一般社団法人草薙カルテッドにセミナー当日の運営を委託しています。（プログラム詳細は草薙カルテッドのHPを御確認ください）

「第27回日本統合医療学会学術大会」を開催して

大学院薬学研究院 薬食研究推進センター 山田静雄（大会長）

この度、第27回日本統合医療学会学術大会を2023年12月16～17日に静岡県コンベンションアーツセンターにて開催しました。世界に先駆けて超高齢社会に突入した我が国の将来を見据え、「健康長寿と統合医療—こころ・からだ・たべもの・くすり」というテーマで、「人生100年時代を健康で生きぬく」ため、医師、看護師、薬剤師、栄養士、鍼灸師、アロマセラピスト、ヨーガ療法士などの医療従事者が一同に集い、多様な切り口から統合医療的視点をふまえた先進的研究

成果の発表や提案、活発な議論が交わされ、交流を深めることができました。本学会の静岡県内開催は初めてであり、市民公開講座も開催し統合医療への理解を深め、静岡から「健康長寿と統合医療」に関する新たな情報発信ができ、実りある大会となりました。4年ぶりの対面形式の開催となり、全国から500名を超える参加者に「これからの医療としての統合医療」について理解を深めていただいたと確信しております。



大会長のあいさつ

第38回 剣祭 10月26日(土)・10月27日(日)

今年のテーマは「宴-UTAGE-」です。各種ステージ企画のほか、クラブ・サークル等による模擬店、各種イベント企画を盛り込んだ開催を予定しています。また、本学の教育・研究を体験できる模擬授業やゼミ、研究室の一般開放も予定しています。開催の詳細については剣祭実行委員会公式Xなどで発信予定ですのでご確認ください。

e-mail

tsurugisai.4111@u-shizuoka-ken.ac.jp

剣祭実行委員会公式X

<https://x.com/tsurugiofficial>



第28回 橘花祭 11月9日(土)・10日(日)

短期大学部の大学祭です。

例年、学科・専攻の専門性をいかした展示や、クラブ・サークル等による模擬店、橘花祭実行委員会主催のイベントなどを行っています。

現在、橘花祭実行委員会において、展示・模擬店の内容について検討を進めています。

詳細については、今後短期大学部ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

TEL 054-202-2603(学生室)

URL <https://oshika.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

今号の「はばたき」では、本学のグローバル化3つの視点の内、「教育」についてご紹介します。

「教育」のグローバル化とは？

本学では、交流大学等との緊密な関係を構築するとともに、国際水準（グローバル・ランキング相当）の教育を提供しています。常に留学生の受け入れ環境の向上や学生の海外派遣の促進を図っており、その取り組みの一つとして「スタディツアー」があります。日本人学生は留学生とツアーを通じて、多様な学びの機会を得ることができます。

国際交流センター長
澤崎 宏一 教授



スタディツアーに参加してみよう！



2024年2月、ツアー参加者と国際交流センター長

- ✓ 友達の輪が広がる
- ✓ 貴重な経験ができる
- ✓ 自国や地域（静岡）について再確認することができる
- ✓ 留学生を通じて海外の文化や言葉を知ることができる
- ✓ 異文化・学生交流により、「共生」についての理解を深めることができる



公式HP
静岡スタディツアー



富学寮+
国際交流
インスタグラム

本学のグローバル化3つの視点



教育



研究



キャンパス環境

●グローバル【global】：世界的な規模であるさま。また、全体を覆うさま。包括的。「一な視点」 出典：デジタル大辞泉（小学館）

世界とつながる教育体制

海外22ヶ国の学校と交流協定を結んでいます。

交換留学や語学研修といった学生交流から教員の研究交流まで様々な交流を図っています。

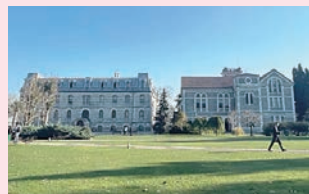
協定校各国（2024年1月現在） ※協定校について詳しくは下記二次元コードからホームページをご覧ください。

アメリカ合衆国、イギリス、イタリア、インドネシア、オーストラリア、カナダ、スペイン、タイ、大韓民国、中華人民共和国、ドイツ、トルコ、ニュージーランド、バングラデシュ、フィリピン、フランス、ベトナム、ベルギー、マレーシア、モルドバ、ロシア、モンゴル



協定校紹介

Partner school introduction



トルコ

ボアジチ大学

1863年設立の米国のRobert Collegeを前身とするトルコの国立大学。東西の十字路イスタンブールのボスポラス海峡を見下ろす高台にメインキャンパスを構え、計6つのキャンパスで国内トップ水準の教育研究環境を誇ります。授業は主に英語で行われ、国際交流も活発で、人気の高いパートナーです。

【国際交流・留学】
詳しくはコチラ！



交換留学を経験した先輩の声

半年間、ボアジチ大学に交換留学しました。留学中は、サークルや部活動などにも積極的に参加し、多くの人と交流しました。当初は英語力の至らなさに苦戦しましたが、ミスに気にせず話すことで語学力は自然と向上しました。また、文化、食、宗教が異なる地での生活は新鮮で毎日刺激のある生活を送ることができました。ボアジチ大学には世界中から多くの留学生が集まるという特徴があり、多国籍の友達を作ることができます。チャレンジをしない理由を見つめるのは簡単ですが、留学というチャレンジから得られるものはこれからのキャリアにおいて、多くの気づきと選択肢をもたらすと考えています。

吉添 竜佑馬

国際関係学部 国際関係学科 4年生
[留学期間]2023年9月～2024年2月



外国人交換留学生紹介

私は他国の言語と文化を学ぶため、また日本が大好きだったことから、日本に留学しました。現在、国際学生寮に住んでおり、日本人や色々な国の人と様々な交流が出来て、毎日楽しいです。静岡県立大学はサークルやイベントが色々あり、交流の場が豊富です。日本の生活習慣は思ったものとは全然違いましたが、友達をいっぱい作っていく中で日本人はみんな優しく、以前よりもっと日本が好きになりました。皆さんにもぜひ留学すること、特にイスタンブールの歴史的建築物の広がるトルコへの留学をおすすめします。

ダナジュ ドーカン ムラツ

社会科学部 翻訳通訳学科 3年生
[留学期間] 2024年4月～9月



To be continued >>> 次の協定校紹介もお楽しみに！



短期大学部 歯科衛生学科 仲井 雪絵 教授

—先生が取り組まれている研究について教えてください。また、現在の研究を行おうと思われたきっかけは何ですか。

日本の子ども達の健口状態を世界一にするために、確度の高いむし歯予防戦略を社会に提供するべく、むし歯の「感染症」的側面に対するアプローチと、「NCDs（いわゆる生活習慣病）」的側面に対するアプローチについて研究を続けています。特にむし歯の感染症的側面については、子どもが生まれる前、すなわち妊娠期から母親の口の状態を改善することにより、母から子へのむし歯菌感染予防の効果があるのか、そのエビデンスを構築し実践可能な方略を創成する必要があると考えました。前職時代には産婦人科医院と協働

し、妊婦を対象に独自のプログラムで介入し、母から子へのむし歯菌感染予防の効果を実証した無作為化比較研究を5年かけて行いました。その研究成果は歯科学領域で最高峰の国際学術雑誌に掲載されました。研究成果を「知識」で留めるだけでは無意味なので、臨床で活きる「知恵」に進化させるために母子保健の領域で精力的に啓発活動を行っています。

—先生の研究が、これからの社会に果たす役割についてお聞かせください。

世界の疾病負荷研究によると、369種類の傷病の中で有病者ランキング1位は永久歯のむし歯、また子どもの第1位は乳歯のむし歯でした。むし歯は世界的に有病者が多く、個人や社会に大きな経済負担をもたらしています。すなわち口腔感染症（むし歯・歯周病）は、コロナ禍よりずっと以前から世界的パンデミックが続いているのです。

むし歯菌は基本的に家族内感染なので、母親以外でも感染源になりえます。そこで子どもの健口のために妊婦（母親）だけではなく、家族全員が自分自身の健口を目指していただきたいと考えています。自分にとって大切な人の健口のために、まず自身の口を健康にしよう、という考え方を科学的エビデンスとともに広めていきたいのです。子どものためのむし歯菌感染予防を

めざしつつ、実のところ大人の口腔環境改善も丸ごと行う一石二鳥の戦略です。世界中の子どもだけでなく大人のむし歯予防にも貢献できると信じています。

—教育のなかで、学生の成長を感じるのはどのような時ですか。

学びに対する挑戦的姿勢が見えた時。そして自分の非力・失敗を他人のせいにすることなく冷静に謙虚に省察し自身の問題として捉え、自身の成長にこだわり真摯に努力する行動を目にした時です。始めから完璧になんでも出来る人はいません。だから失敗したり上手くできなくて悔しい気持ちになるのは当然です。心は折れてナンボのもの。大切なのは、折れるのを回避することではなく、折れるたびに回復する力を身につけることです。

仲井 雪絵 教授

ハンドボールで高校時代はインターハイに2回、大学時代は国体・インカレに出場。岡山大学歯学部歯学科を卒業後、同大学大学院歯学研究科へ進学〔博士（歯学）〕。その後、ワシントン大学歯学部（米国）へ3年間留学し、小児歯科学と歯科公衆衛生学の二刀流で臨床・教育・研究に従事。岡山大学大学院医歯薬学総合研究科助教を経て、2016年より現職。小児歯科専門医指導医。主な著書に「マイナス1歳からはじめるむし歯予防」。



STUDENTS' VOICES

短期大学部
歯科衛生学科
3年

中川ゆかりさん



一ご自身から見て感じる、仲井先生のゼミの魅力や特徴についてお聞かせください。

仲井先生は小児歯科が専門で、臨床経験も豊富にあります。私たち学生が高齢者や持病を持っている患者さんなど小児以外に関する質問をしても幅広い知識をもとにサポートしてくれます。また、質問をすることで仲井先生と一緒に患者さんの背景を深く考えてくれるため、自分だけでは辿り着けなかったことに気づくことができます。気軽に相談ができるため、小さな疑問もすぐに解決に導いてくれることも魅力だと感じています。

短期大学部
歯科衛生学科
3年

藤田 彩希さん



仲井先生の指導の魅力は、小児歯科・行動科学・母子歯科保健など様々な専門家であることから、歯科衛生ケア計画の立案にあたって、最も重要であるアセスメントの際に様々な視点からの意見してくれることです。また、ゼミのタイムスケジュールを学生に任せるなど学生の主体性を尊重してくれることも魅力の1つだと感じています。

短期大学部
歯科衛生学科
3年

藤田 莉奈さん



講義では小児歯科医であることから小児に関するあらゆる対応を教えてくださいますが、講義の中で話してくださる考え方からとても小児の事を考えて診療されているのを感じますし、とても熱心に講義でお話してくださる印象があります。

また、仲井先生は講義でもチューター会においても生徒からの質問や意見を決して否定せず褒めてくださるのでとても親しみやすい雰囲気があり何でも相談できるのも魅力の1つだと思います。

一将来の目標・希望進路についてお聞かせください。

卒業後は歯科医院に就職し、臨床の場で歯科衛生士にとって必要な技術を患者さんや、先輩たちから学びながら、患者さんに求められる歯科衛生士になりたいと思っています。そのためにこれからは、医療従事者になるという自覚を持ち、常に学ぶ姿勢を忘れないよう心掛けていきます。患者さん一人一人の特性、年齢、服薬などの情報を分析し、全身と歯科とのつながりを意識して患者さんに関わっていきたいです。

私は、高齢者の口腔健康管理と健康寿命の関係、介護の場面で発生する口腔の問題の解決策の2つを研究課題にしたいと考えています。そこで、本学で学んだことを活かし、歯科衛生士として臨床で学びながら、社会福祉士の資格を取得するために進学を希望しています。歯科衛生士・社会福祉士の2つの視点を持って、高齢者と介護者のQOLの向上に資する分析を行っていきたいです。

地元で歯科衛生士として就職し患者さんに合った処置内容を適切に考え、担当した患者さんの口腔健康改善へと導けるよう努力していきたいです。

また歯科医院が苦手な患者さんも多い中、患者さんが何でも質問しやすい雰囲気と親しみやすい関係を作り、患者さんの苦手意識を少しでも減らしていけるよう努めていくとともに歯科衛生士として就職してから更なる学びを深めていきたいと考えています。

仲井先生研究室 3名



活躍する卒業生

The graduate who plays an active part



お名前 松崎光ノ介さん

卒業
学部 食品栄養科学部
薬食生命科学総合学府
(2020年3月修了)

勤務先 株式会社 Mizkan

Q1.現在の仕事について、どのような内容かお聞かせください。また、仕事でやりがいを感じるときはどのような時か、お聞かせください。

デジタル技術を駆使した生産効率化に取り組んでいます。例えば、点在している製造データを一つのプラットフォーム上に自動集約/計算処理できるシステムを導入し、効率低下させている要因を可視化できるようにする...等を行っています。自身のデジタル化推進の取り組

みが、現場作業の負担軽減や作業標準化、生産性の向上といったように目に見える形でつながってくる点にやりがいを感じます。

Q2.大学生活(研究やサークル)で印象に残っていること、今の仕事に影響を与えたことを教えてください。

研究室で過ごした時間は印象に残っています。研究設備も整っており、興味を持ったことを主体的に深掘りしていける環境だったと思います。困ったときには研究室の垣根を越えて相談ができるような良い雰囲気もあり、いろいろな先生方を頼らせていただきました。仕事においても、自部署はもちろん他部署の方にも助けていただく機会が多いので、大学時代の周りを頼る力は今でも発揮しています。

Q3.静岡県立大学に入学してよかったことを教えてください。

専門性の高い学びを小数精鋭でできるところです。比較的人数は少ないので、一人の考えが埋もれてしまうようなこともなく、互いに切磋琢磨して成長していける環境だと思います。また少人数なため学生同士の仲も深まりやすく、学びも遊びも充実した学生生活を送れたのはよかったと感じています。

Q4.今後の目標や課題について教えてください。

入社してから生産部門一筋なので、開発部門などの他部門の経験も積んでいきたいと考えています。将来的には、幅広い知見をもちあわせて様々な視点から改善策の提案をしていける、そんな技術者を目指していきます。そのためにも、まずは今与えられている仕事に対して100%やりきれたと思えるように尽力したいと思います。

Q5.在学生にひとこと、メッセージをお願いします。

学生のうちに、やりたいことや興味のある事は一歩踏み出して積極的に触れてみてください。チャレンジできる環境は整っていると思います。将来のことはなかなか想像できないかもしれませんが、そうすることで何かきっかけがつかめると思います。焦る必要はないと思うので、自分のペースで少しずつ探りながら学生生活を楽しんでください。

活躍する在学生

The current student who plays an active part



お名前 高口 蒼太さん

在籍
学部 国際関係学部
国際関係学科 4年
(2021年入学)

Q1.現在、ご活躍されている分野についてどのような内容かお聞かせください。また、その分野で一番魅力を感じる部分はどこですか。

現在行っているのは主に古着の回収、そして販売です。またそれに加え、ダメージがひどく商品にならない端材を使ったりリメイクや、既製服のアレンジとリペアも行っています。

この分野の魅力は全て自分の思ったことを形として表現できること、そして色々な文化や特徴を持った服に触れることで、より具体的にその時代背景をイメージとして呼び起こすことができるという点です。

Q2.静岡県立大学に入学しようと思ったきっかけを教えてください。

国際関係学部所属していますが、一番大きな理由は自分のやりたかった国際地域開発に関する授業が多くあったという事です。高校生の時の様々な海外経験や外国人との交流を通してアフリカの開発に携わる勉強を大学でしたいと思っていました。

また、大学に入ってから魅力的だと再認識できたのは、広く国際関係を学べるという事です。国際開発然り、文学や政治、法律、文化やジェンダー、経済や経営など多角的に国際社会をとらえることができ、私自身の研究対象の視点の拡大につなげることができました。

Q3.私生活や学業と活動はどのように両立されていますか。

プライベートの時間は全て注ぎ込んでもいいという覚悟で今の古着屋を始めました。なので時間があるときはミシンやアイロンなどで制作を行っているか、もしくはデザイン画を描いていることがほとんどです。

学業については、興味のある授業を主にとっていますが、それ以外にもまだ触れたことのない領域や自分の何となく苦手意識のあった歴史の授業なども積極的にとっています。何か面白そうと思える授業で履修を組むことで、授業や課題に苦勞することが少なく、進んで学習をすることができています。

Q4.活動をやっている苦労したこと、そこから学んだことなどあれば教えてください。

正直苦勞することは山ほどあります。その中でも特に、どのように広告するのが効果的なのかを考えて実行することが非常に大変でした。SNS社会だからSNSを強化すればいいという安直な考えでいましたがうまくいかず、逆にアナログに手配りでビラを配ったところ、非常に効果的に作用してくれました。

ほかにもたくさん苦勞したことやそこから学んだことはありますが、教科書で学ぶことと実際はかなり大きなギャップがあり、柔軟性がないと生き残れないという事を一番感じました。

Q5.今後の目標や課題、将来の夢について教えてください。

お店を立てる上で非常に大事にしている“人と人とのプラットホームになる”ことをより充実させていきたいです。古着屋Geeでは全面に人工芝を敷いてあり、座ってみんなで談笑するための平成の空き地のようなスペースを設けています。その空間づくりをもって、SNSの発達によって我々から遠ざかっているリアルな人と人とのつながりが育んでいけたらなと願っており、その目標に向けて日々努力しています。



間接経費率の見直しについて

これまで、研究経費総額 × 6% であった間接経費率を、下表のとおり見直します。
企業等の皆様方は、留意点を含め、予め御承知置きの上、御協力の程、よろしくお願いいたします。

	現在	第一段階 R6.10.1 ~ R9.9.30	第二段階 R9.10.1 ~
受託・共同研究	総額 × 6% 以上	直接経費 × 18% 以上	直接経費 × 30% 以上
奨学寄附金研究助成金	総額 × 6% 以上	総額 × 12% 以上	総額 × 12% 以上

留意点
9月1日以降に事務局受付となる契約案件は、新率適用となります（契約内容の調整に約1か月要します）。
契約締結日の遡及は出来ません。 例）企業との共同研究、事務局受付：R6.9.2、契約日：R6.4.1
契約締結日は、×R6.4.1 ○事務局受付日（R6.9.2）以降となります。

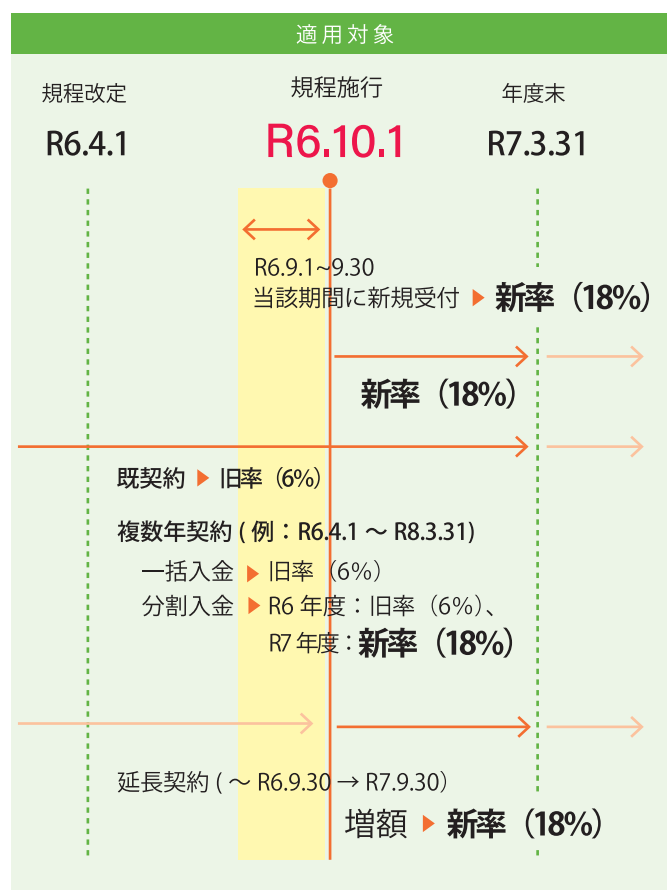
10月より本学との受託・共同研究における間接経費率が改定されます

大学で行う外部機関との研究の際には直接経費と間接経費が生じます。直接経費とは研究課題に直接関わる機材や消耗品にかかる経費です。一方、間接経費は大学がその研究を支えるための経費で、事務経費や設備維持に使用されています。

この産学連携研究を支えるために必要な間接経費を計算したところ、本学では概ね直接経費の30%以上の費用がかかっていることがわかりました。

現在、本学規程では、総額に6%を乗じた間接経費をいただくこととしていますが、このままでは産学連携研究を行うほど大学にとって負担となります。加えて、近年の物価高騰によりこれまで内部資金で補ってきた不足分を補うことが難しくなってきました。

つきましては、第一段階として令和6年10月1日より間接経費を直接経費の18%、第二段階として令和9年10月1日より30%とさせていただきます。持続可能な産学連携活動を維持するため、御理解及び御協力をお願いいたします。



本学教員との共同研究や受託研究、学術指導、奨学寄附金に御興味がありましたら、下記のお問い合わせ窓口までお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ窓口

〒422-8526 静岡県静岡市駿河区谷田52番1号
静岡県立大学 地域・産学連携推進室
TEL: 054-264-5124
Email: renkei@u-shizuoka-ken.ac.jp

本学教員の研究内容に関する情報は
右図の二次元バーコードからも
ご覧になれます。



ブランド化に貢献しました
経営情報学部 岩崎邦彦 教授
株式会社サンファーマーズ

図書館 だより

「オーダーメイド講習会」のススメ

本年度より、短期大学部附属図書館館長となりました鈴木です。短期大学部附属図書館は、小鹿図書館との共用図書館として小鹿キャンパスで運営されています。みなさんは、小鹿図書館を利用されたことはありますか？

小鹿図書館は約100席の閲覧席のほか、個室閲覧室（キャレル）や、グループ学習用のグループ閲覧室、新聞や一般雑誌をゆったりとくつろいだ雰囲気の中で閲覧できるブラウジングコーナーが用意されています。平日は9時～20時45分まで開館していることから、私のゼミ生曰く「小鹿キャンパスのどこよりも長くプライベート空間を得ら

れる居場所」だそうです。

さて、今回みなさんにぜひおススメしたい図書館サービスがあります。その名も「オーダーメイド講習会」です。図書館では本の貸出し以外に、蔵書検索や、新聞記事、論文検索など文献収集に関する講座を数多く用意しています。高校時代に比べて、大学生生活は課題レポートや研究活動にける時間が膨大です。また、学外実習等での記録や実習経験をまとめる報告書の作成などは、その材料としての図書の存在が欠かせません。図書館は書店と比べて、新旧やジャンルを問わずたくさんの本が並んでいます。しかし、課題レ

ポートや卒業研究、実習報告書の作成等では、それぞれの目的にあった本をみつめることが重要で、ここに図書館利用のコツが必要です。このコツを最も早く、確実に得ることができるのがオーダーメイド講習会です。このプログラムには、レポート作成に特化した「レポート作成準備コース」も用意されています。知識豊富なスタッフによる図書館サービスを、ぜひみなさんご活用ください。



私の一冊の本



著者：中村 哲
出版社：NHK出版
ISBN：9784140816158
請求記号：333.826//N37

今、世界中で戦争や紛争が続き、世界には重い空気が立ち込めています。このような時代に、平和を創り出す為の働きに生涯を捧げたひとりの日本人医師が書き綴った著書を紹介したいと思います。中村哲先生の『天、共に在り アフガニスタン三十年の闘い』です。

私は現在看護学部で、国際看護という領域で教鞭をとっています。私が看護の道を志したのも、その後国際保健の領域を学んだのも、振り返ってみると子供の頃に

紹介者 看護学部 教授 竹熊カツマタ 麻子
紹介図書 天、共に在り アフガニスタン三十年の闘い

JOSC(日本キリスト教海外医療協力会)から海外に派遣されていた岩村昇医師や中村哲医師たちがネパール、パキスタン、またアフガニスタンで取り組まれていた医療活動や現地の様子を伺ったり、活動支援をするために使用済みの切手を集めたりしたことが原点になっています。

中村先生はこの本の中で「これは、医師である私が、現地活動30年を振り返り、どうしてアフガニスタンで活動をはじめたのか、その後、どうして医療活動以上に井戸を掘り、用水路を拓くことに力を傾けはじめたのか、その経緯を紹介したものです」と述べています。最初、現地のハンセン病や結核など患者の治療や貧困層人々の診療活動に携わっていた医師が、病を治療するだけでは根本的な問題の解決には至らない現実と直面しました。猛威を振るう大旱魃で生業であった農業や遊牧ができなくなった人々は食べ物や水がなく瀕死の状態です。ある者は生きる為に武装勢力に加わり、ある者は難民となっていったのです。

中村先生は難民を支援する活動よりも難民を作らないためにはどうしたらよいか？武装勢力に入った男たちが家族と幸せな生活ができるよ

うになるためには、用水路を作り農業を復興させ、人々の食卓に温かい食べ物が供されるようになることが何よりも大切であるという結論に至ります。中村先生は1600本以上の井戸を掘り、25キロ以上に及ぶ用水路を仲間と共に切り開きました。そこにはゆるぎない信念と命への畏敬が込められています。

大学生の皆さんには是非中村哲先生がどのような事からパキスタンやアフガニスタンに赴くという人生の選択をされたのかという軌跡を知って頂きたいと思います。進路や人生で悩む時に先生も若い時に色々と悩みながら人生の選択をされたことに勇気をもらえるかもしれません。中村先生は2019年12月4日にアフガニスタンで武装グループに銃撃されて亡くなりました。先生の遺志は現地の人々に受け継がれ用水路はいまも作られています。



写真：アフガニスタンの用水路工事の様子
(PMS/ベジャワール会提供)

コミュニティフェローの称号授与及び特別表彰

【コミュニティフェロー制度】

本学における地域貢献及び人材育成の推進をめざし、地域課題解決のために、世代、分野・職種を超えた「チーム活動」を牽引する知識及び技能（コミュニティ・ワーク力）を備えた学生に「コミュニティフェロー」の称号を授与する制度です。コミュニティフェロー認定者のうち、特に顕著な活動実績があり、リーダーシップを発揮した優秀な学生には、学長より「特別表彰」を行います。2023年度は133名がコミュニティフェローに認定され、5名を特別表彰しました。

〔特別表彰受賞者一覧〕

学部	学年	氏名	主たる活動内容
薬学部	6年	塚部 凌輔	静岡市民を対象とした健康啓発活動および禁煙支援教育活動
国際関係学部	4年	柴田せいあ	学生への食糧・居場所支援と「羽衣」普及活動
経営情報学部	4年	蛭子 梨央	Takt運営のための学生団体初代代表としての活動
経営情報学部	4年	西村 理菜	地域と連携したコンサルティング活動
薬食生命科学総合学府	博士前期課程2年	石橋 弥生	有害鳥獣（シカ）の食肉利活用に関する啓発活動、地域住民の健康サポート活動など

※学年は2023年度当時



講座情報

令和6年度公開講座（無料）※今年度はすべて対面講座で開催。一部講義についてはビデオオンデマンドでも配信予定。

講義テーマ	開催日	会場
①誰でも健やかに暮らせるコミュニティを目指して（看護学部）	9/28、10/12、10/26、11/2	静岡県立大学 小鹿キャンパス
②その道を知る（短期大学部）	9/28、10/12、10/26、11/2	静岡県立大学 小鹿キャンパス
③健康長寿を支える薬学の世界（薬学部）	10/5、10/19	浜松市福祉交流センター
④未来の食を創る（食品栄養科学部）	11/9、11/16	静岡県立大学 草薙キャンパス

申し込み方法については、本学HPまたは電話でお問い合わせください。（広報・企画室公開講座担当 054-264-5106）

社会人学習講座（有料・随時追加）

Elevating Your Business English: From Casual to Professional	9/7
食が生命を律する	9/19
Pythonによる会計データサイエンス: 基礎から応用まで	9/28・10/5
Rによる分析スキル入門①データの特徴と関係を明らかに！～記述統計と回帰分析の基礎～	10/5
Rによる分析スキル入門②これはどっちの可能性？～カテゴリカルデータ分析～	10/12
生成AI活用で“英語力”アップ！	10/12・19
Marketing Tourism Products for Asian Tourists～アジア向け観光商品のマーケティング～	10/18
Rによる分析スキル入門③ 効率よく情報をピックアップ！～情報圧縮法とその解釈～	10/19
トラウマのある子どもと遊びを使った支援方法を学ぶ～障害児編～	10/26

11月以降も多数開催いたします。申込: 本学地域経営研究センターHPまたは電話でお問い合わせください。（054-264-5400）

令和6年度後期社会人聴講生募集

募集要項等配布・出願受付期間: 8月26日（月）～ 9月4日（水）※必着
お問い合わせ: 広報・企画室社会人聴講生担当 054-264-5106



はばたき

次号150号は2025年2月の発行予定です。

149号 2024年7月26日発行
発行元/静岡県立大学広報委員会

- 静岡県立大学 教育研究推進部広報・企画室
- 〒422-8526 静岡県静岡市駿河区谷田52-1
- TEL/ 054-264-5130 ■FAX/ 054-264-5099
- E-mail/ koho@u-shizuoka-ken.ac.jp
- URL <https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>



ご意見・情報をお寄せください。

記事に関するご意見・ご感想、今後取り上げてほしいテーマなど、ご要望をお待ちしています。また、本学の学生、教職員の教育・研究活動のほかご卒業生に関する情報もお寄せください。今後の企画の参考にさせていただきます。

広告

「はばたき」読者限定!

県大生応援キャンペーン!!

Google口コミ 4.6の高評価!
令和6年6月1日現在

2024年〈お申込時にこの冊子をご持参下さい〉

7/20~9/29日までに
お申込みの方に
10,000円分の
クオ・カードを
プレゼント! ¥10,000

※普通自動車で入校の方が対象です ※限定解除の方は対象外とさせていただきます
※景品の内容は予告なしに変更になる場合があります ※景品は第1段階修了後にお渡しします

お申込みは
フリーダイヤル 0120-155-168 携帯からでもOK
※チャリンを見たとお伝えください。

公認 古庄自動車学校

〒420-0812 静岡県静岡市葵区古庄3丁目11番15号
TEL.054-261-1551
FAX.054-264-0940
URL <http://www.flushyou.co.jp>
Mail main@flushyou.co.jp

浪速セブン通り
●ネットヨタ 静浜
●ローソン 新北街道
●フードマーケット マム
●古庄自動車学校
●オートバックス
●静岡銀行
●古庄
●コヤマ
●ガスト
至静岡駅 至長沼大橋 至清水

古庄は
特典がいっぱい

優先予約で短期取得可

再検定料一切不要

技能オーバー無制限保証

夜間料金無料

免許は取ったけどしばらく
乗ってないから運転が不安で...

卒業生特典
ペーパードライバー講習
1時間無料
※普通車のみ：2・3・8月を除く

卒業袴 レンタル

卒業式
当日

式当日
ラクラク!

草薙校舎

- で
- ・着付・ヘアー
 - ・写真・返却!

【送迎バス有り】

草薙C
→グランシップ

静岡県立大学

【四大生用】

【短大生用】式当日当店でお支度! 行きのみグランシップまで無料送迎有り!
展示会情報などは「京都むらまつ 袴指定校」で検索!

県大草薙校舎 展示会

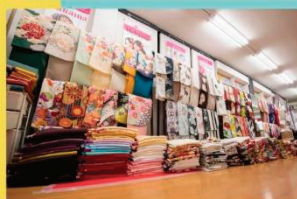
■場所 | 草薙校舎 上食堂ラウンジ

■日時 | 11:00~16:30

2024年

県内トップクラスの
衣裳数!

10月10~11 (木) (金) 日



セノバ徒歩13分 京都むらまつ 展示会

■場所 | 静岡市葵区馬場町25-2

■営業 | 09:30-17:00 水曜定休日

※来店予約をお願い致します。

京都むらまつ

店舗 | 静岡市葵区馬場町25-2 (静岡駅徒歩17分)
営業 | 09:30-17:00 来店予約制 (水曜定休)

☎ 0120-144081

京都むらまつ

